

いわさ民報

所行發 いわさ民報
社報民さわい
社報民さわい
社報民さわい

新學期受付開始
九月八日 始業式
平市中町一丁目
磐城洋裁女學院
院長 三浦幸子

素晴しい江名濱景氣

市郡三十六名中半數を獲得

長資格者議員の互選

來月七日執行される長資格者議員の互選は、市郡三十六名中半數を獲得した。前回の昭和十四年には納入國稅年額五百圓以上だったのが今回は最低で四千二百六十圓に騰りインフレを遺憾なく表現してゐる。右の中市郡下の有権者は三十六名に達してゐるが、その内詳は平市六名、江名町十名、勿來町五名、湯本町二名、泉村二名、四倉町、内郷町、川前村、川部村各一名となつてゐる。約半數は江名が占めて居り、如何に景氣が素晴らしいかを窺はせてゐる。向江名の十七名中一名が鐵工所で他は全部漁業家となつてゐると、湯本の二名は何れも旅館業であるのは興味あるところ。平市は金物商と地主が各二名、荒物商と製種商が各一名と勿來は味噌醸造二名、農業二名酒造業一名となつてゐる(括弧内の数字は順位)。

イモの供出頗る順調

十日頃迄には完遂の見透し
今後大小麥の督勵に乗出す

八月の食糧危機の突破は馬鈴薯と麥とで、地方事務所、市町村農業會、食糧が一体となつて目下供出督勵の猛運動を展開してゐるが、先づ馬鈴薯の供出成績は去る二日現在で完遂したものは左の如く一市五ヶ村に達し、九十%に達したものは三ヶ村、八十%は三ヶ村で七十%は、三ヶ村で平均して極めて順調といふ低調さなので、地方事務所では馬鈴薯の完遂に歩調を合はせて一氣にこの際完遂せしめやうと岡田所長、設楽總務課長、高田經濟課長等を始め所長員總動員で督勵班を再び組織、五日から交替で郡下を五班程度に分けて、各町村を行脚、同胞愛に訴へての最後の押しをなすことになつた。大、小麥の供出現況は左の通り (單位俵)

麥加工々場割當決定

馬鈴薯の供出も二日現在で八一パーセントを示し大麥、小麥もそろそろ供出が始まつたが供出後の加工成績は今後に於ける結果を來たす恐れがあるのな地方事務所、食糧、農業會等關係者の數回に渉る協議の結果、二十一年度産綜合配給用麥類工場割當表は左の如く決定した。

市町村	大麥	小麥	泉村	五八五	一七
平市	三二三	六一	湯本町	一九六	一
好間村	八〇	七〇	渡邊村	一五二	七〇
植田町	二四七	八一	内郷町	一五二	一〇
錦町	三四四	七六	川前村	二二	二五
勿來町	四三三	一六六	草野村	一五	三二
川部村	一四六	五八	夏井村	六七	一六
田入村	一八九	六六	四倉町	一三六	四
上遠野	二二七	二八	大野村	一三六	一六
小名瀨	一一二	二七	山田村	一八	八八

物故者の追悼野球

磐中球場で十一日平俱樂部が
平俱樂部及び磐中、平南兩校野球部は來る十一日の第二日曜日に、磐中球場で三チーム野球の物故者の追悼祭を正午から執行、終つて先づ磐中平南兩校、平俱樂部各代表選抜軍の組合せに依る追悼野球戦を開催するに決定した。物故者は今般の戦に依り星野嘉久治君を始め多數に上つてゐるが當日は地味網等も催すとある、向全日の懸念は引揚者援救救済問題を中心として、引揚者等々の今後の生活の確立問題等を協議するとなつてゐる。

引揚聯盟の縣聯理事會

四日平、五日四倉に
引揚者聯盟縣聯合會の理事會は四日午後五時から平市公會堂に開かれ五日は四倉海岸海濱會館で開かれ、新舞子で慰安の地味網等も催すとある、向全日の懸念は引揚者等々の今後の生活の確立問題等を協議するとなつてゐる。

統制后初の野菜配給

けふから實施
八、一旋風の余波は市内に野菜の姿を消したが三日、三日の内とは云へ消費者の聲所は却つて青菜に揃つたが三日から集荷もまとまつたので、配給する各家庭一人當り五十匁とある。野菜配給の準備は、強力的な統制は、強力的な新生活の準備が、今までのやうなことは折角出廻り始めた物も又姿をひそめて、一層困窮を助長することになるから、大衆は道に大きな苦痛に直面する。

長資格者の互選資格者市郡下の總數中半數は江名が占めてゐる、おまけに一名を除く十七名が漁業者、素晴しい魚景氣ではある。イモの供出意外に順調とある。

八月旋風 吹き消された 驛前の露店街

おでん屋臺店も一齊閉鎖
三日の平市に見る
主食品の管理法について、と噂から左側通りに十四軒ズ鮮魚青果物類の再統制強化、露店と並んでおでん屋臺店のおでん余波はどうか?—三日平市で露店、早くも取りこはしを開いた一方右側通りに目押しした露店商も折疊み式の移動店

工員募集

五斯熔接工 數名
板金工 數名
鑛山用製鐵工事及火造
パイプ配管工事
魚船用金物一式
セメント瓦型製作

古川鐵工所

所長 古川直治
平市銀治町五
電呼五三三番

長唄教授

初心者でも、長く稽古されて
平市松ヶ岡公園
場所 旅館 松島方
宗家直門 芳村伊知松
(電話二三〇番)

小兒科 内科

酒井醫院
平市南町(電五五番)

開業御挨拶

東市郡に於て開業中被災により
施設一切を失ひ、昨年七月より十月まで鎌田町金成醫院に一時勤務して居りましたが、此の度再建し左記に於て開業一般診療に従事致して居ります。おまけに御指導願ひます。

高城醫院

外科、内科
耳鼻咽喉科
平市柳町四番地
女醫 高城節

